

# 受障等で休職中の方のための 復職に向けた職業訓練(6か月)のご案内

国立職業リハビリテーションセンターでは、受障等により休職している身体障害、高次脳機能障害を有する方のための復職のための職業訓練を実施しています。

対象者：疾病、事故等により、休職中で在職している事業所に職場復帰を予定している身体障害者手帳を取得している方・高次脳機能障害のある方・難病のある方

入所日：随時（いつでも応募可能です）

訓練期間：原則6か月間

★復職時期等に応じて6か月以内で柔軟に設定することも可能ですので、お気軽にご相談ください。

受講料：無料（教材費等は実費を負担していただきます）

利用要件：①休職中であって、在籍している事業所への復職を希望していること。

②復職を進めるにあたって、事業所が当センターの訓練受講について同意していること。

## 実施例

職場復帰後の職務を想定した職業訓練を実施します。

### 高次脳機能障害者

脳梗塞により高次脳機能障害を受障。工場の生産ライン工から事務職へ職種転換を図るために、新たな技能・知識の習得、記憶・遂行機能障害を補完する代償手段の獲得を目指して入校

#### 訓練内容

- スケジュールの自己管理
- 補完方法の習得（付箋・TO・DOリストの活用）
- OA機器の基本操作方法の習得
- 復帰後の事務作業（データ入力等）を想定した技能の習得



### 視覚障害者

疾病により視覚障害を受障。事務職の業務をスムーズに進められるようにするために、視覚障害者用アクセス機器およびアクセスソフトの活用方法の習得を目指して入校

#### 訓練内容

- 拡大読書器の活用
- 画面読み上げソフト・画面拡大ソフトの活用
- 復帰後の業務（従業員の勤怠入力等）を想定した技能の習得



### 肢体不自由者

交通事故で身体障害（両下肢機能）を受障。現場監督からCADオペレータへの職種転換を図るために、新たな技能、知識の習得を目指して入校

#### 訓練内容

- 建築設計・リフォームに関する2次元および3次元CAD等に関する知識・技能の習得
- OA機器の基本操作方法の習得



## 訓練の特長

・対象者の障害状況やスキル、事業主のオーダー等を踏まえて所属する訓練科を決定し、訓練カリキュラムをオーダーメイドで設定します。そのため、復職後の具体的な職務内容を想定した訓練を行うことができます。

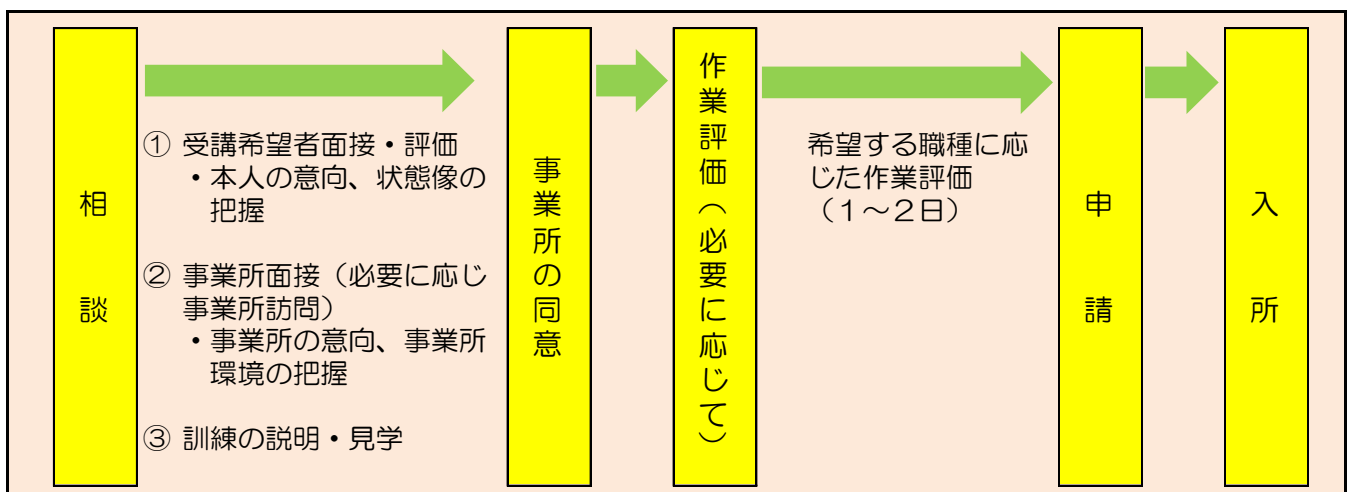
・事業主に対し、対象者の障害状況や事業所の環境等を踏まえた復職後の職務内容の設定や、作業環境の変更及び障害特性に応じた支援機器の導入等の環境調整に係る支援を実施します。

### 【訓練科・訓練コース】

訓練科	訓練コース
機械製図科	機械CADコース
電子機器科	電子技術・CADコース
テクニカルオペレーション科	FAシステムコース
	組立・検査コース
建築設計科	建築CADコース
DTP・Web技術科	DTPコース
	Webコース
OAシステム科	ソフトウェア開発コース
	システム活用コース
	視覚障害者情報アクセスコース
経理事務科	会計ビジネスコース
OA事務科	OAビジネスコース
オフィスワーク科	オフィスワークコース
物流・資材管理科	物流・資材管理コース

★ 訓練コースの詳細につきましては、当センターホームページ (<http://www.nvr.cd.jeed.go.jp/>) または令和5年度版の「ごあんない」をご覧ください。

## 訓練受講までの流れ



### 【お問い合わせ先】

国立職業リハビリテーションセンター 職業指導部 職業評価課

住所：埼玉県所沢市並木4-2

電話 04-2995-1201 メール：Shokureha-hyokaka@jeed.go.jp